

開講年次・時期	1年後期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	選択必修	授業形態	講義	単位数	2単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	------	------	----	-----	-----

科目コード	CB220	科目名	ビジネス実務	担当者名	大瀬 雅生
授業の概要	ビジネス実務総論で学んだビジネスの概念、環境、現場の理解を深め、ビジネス実務の基本について演習を通して学び、現場で発揮できるよう技能を学ぶ。				
科目の到達目標	・職業人としての判断・行動が適切にできるようになる。ビジネス現場での基本的な技術・技能を身につける。 ・話し方や話の進め方を理解し、仕事の進め方を理解する。現場での状況に臨機応変に対応できるような素地を養う。				
DPの観点	③柔軟性(10%) ④協調性(10%) ⑥専門知識・技能(30%) ⑧実践力(40%) ⑩問題解決力(10%)				
授業時間外学修(予習・復習)	・「ビジネス実務総論 改定版」で学んだ基本をもとに、実践のための事前・事後学習を各30分程度する。 ・学習に関連する施設等で実践的な学習活動を行う。				
フィードバックの方法	学習内容のレポート・小テストでの評価、指導。				
単位認定の要件	授業態度や学習意欲が良好であることと、期末試験結果を総合して評価する。				
評価の方法・割合(%)	期末試験60%、授業内活動20%、授業内提出物20%				
履修上の注意事項	遅刻・早退については授業内活動として評価する。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			業務マネジメント	⑥	課題解答または発表
2			サービス実務	⑥	課題解答または発表
3			ビジネスとビジネスワーカー	⑥	課題解答または発表
4			変化するビジネスと人材育成	⑥⑧	課題解答または発表
5			授業で課される課題を行う ①テーマ決め、分析	③④⑥⑧⑩	課題解答または発表
6			授業で課される課題を行う ①テーマ決め、分析	③④⑥⑧⑩	課題解答または発表
7			授業で課される課題を行う ②要項作成	③④⑥⑧⑩	課題解答または発表
8			授業で課される課題を行う ③情報収集	③④⑥⑧⑩	課題解答または発表
9			授業で課される課題を行う ④組織話し合い	③④⑥⑧⑩	課題進捗状況提出
10			授業で課される課題を行う ④組織話し合い	③④⑥⑧⑩	課題進捗状況提出
11			授業で課される課題を行う ④組織話し合い	③④⑥⑧⑩	課題進捗状況提出
12			授業で課される課題を行う ④組織話し合い	③④⑥⑧⑩	課題進捗状況提出
13			授業で課される課題を行う ④組織話し合い	③④⑥⑧⑩	課題進捗状況提出
14			授業で課される課題を行う ④組織話し合い	③④⑥⑧⑩	課題進捗状況提出
15			授業で課される課題を行う ⑦プレゼンテーション、振返り	③④⑥⑧⑩	課題発表
期末試験			期末試験実施		

使用テキスト	『ビジネス実務総論 改訂版』 実教出版株式会社 森脇道子
参考文献 参考URL	適宜紹介する
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--